



JPI (日本計画研究所) 主催  
第 15672 回 JPI 特別セミナー

世界における水素の動向 水素関連技術普及の状況  
水素の経済合理性

# 脱炭素に向けた水素の低コスト化とビジネスチャンス獲得の視点

講師



株式会社 クロスサイエンティア 代表取締役  
株式会社 マテリアルイノベーションつくば 研究戦略企画部長  
信州大学 先鋭領域融合研究群 先鋭材料研究所 教授

こやま みちひさ  
**古山 通久**  
博士(工学)

(敬称略)

開催日時 ▶ 2021年 11月 9日(火)

午前9時30分～午前11時30分 (開場：午前9時)

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

★東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分★

- ① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輻
- ② 3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。
- ③ 1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1名 33,650円 (資料代・消費税込)

2人目以降 28,650円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円 (資料代・消費税込)。

その他 □◆会場受講先着15名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

家庭用燃料電池や燃料電池自動車など水素・燃料電池の社会実装が少しずつ進んできました。インフラ整備など普及には課題も山積していますが、将来の脱炭素を実現する上で、水素の活用に大きな期待が寄せられています。CO<sub>2</sub>を排出せず安価な水素を実現するための視点について話題提供します。

1.はじめに

- (1)カーボンニュートラルに向けた社会の変化
- (2)発電原価の変遷からみた将来のパラダイム

2.脱炭素と水素

- (1)国内のエネルギー消費構造と水素の役割
- (2)水素の製造方法とグリーン水素

3.世界における水素の動向

- (1)EUの水素戦略 (3)中国の水素戦略
- (2)日本の水素戦略 (4)米国の水素戦略

4.水素関連技術の普及の現状

- (1)水素・燃料電池のこれまで
- (2)燃料電池自動車の普及
- (3)水素ステーションの普及
- (4)家庭用燃料電池の普及

5.水素の経済合理性

- (1)水素ステーションでの販売価格から見た水素の原価
- (2)再生可能エネルギーからの水素製造の経済性
- (3)設備投資により低コスト化を実現する視点

6.ビジネスチャンスをつかむための視点

- (1)テスラモーターズに学ぶ
- (2)付加価値から考える
- (3)正攻法をやめるための事例と視点

7.関連質疑応答

8.名刺交換会

講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

1997年 東京大学工学部卒業  
1999年 東京大学大学院博士前期課程修了  
2002年 東京大学大学院博士後期課程修了 博士(工学)  
2002年 東京大学大学院工学系研究科 博士研究員(～2003年)  
2003年 東北大学大学院工学研究科 助教(～2008年)  
2008年 九州大学稲盛フロンティア研究センター 教授(～2018年)  
2010年 九州大学大学院工学府  
水素エネルギーシステム専攻 教授(～2018年)

2016年 物質・材料研究機構エネルギー・環境材料研究拠点 ユニット長(～2020年)  
2016年 広島大学大学院先進理工系科学研究科 客員教授(～現在)  
2018年 信州大学先鋭材料研究所 教授(～現在)  
2019年 株式会社 X-Scientia 代表取締役  
2020年 株式会社マテリアルイノベーションつくば 研究戦略企画部長  
2021年 京都大学オープンイノベーション機構 特定教授

○ 参加費

民間参加費▶1名 33,650 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28,650 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)  
 行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1 名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他  ◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。  
(お申込日から 3 営業日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、  
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4 2 5 4 1 6 1 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ) でお願いたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9 桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっておりますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。  
お振込予定日 ( 月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催 1 週間前 (2021 年 11 月 2 日) 17 時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様をご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

**日本計画研究所**  
 JAPAN PLANNING INSTITUTE  
 〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル  
 URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail [info@jpi.co.jp](mailto:info@jpi.co.jp)

ホームページ [www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp) からの申込みもできます  
 申込受付FAX 03-5793-9767  
 お問い合わせ☎ 03-5793-9765

2021年11月9日(火) 開催 第 15672 回

「脱炭素に向けた水素の低コスト化とビジネスチャンス獲得の視点」

ホームページ【[www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp)】からの申込みは、  
 検索画面よりセミナー番号を **15672** 検索 ⇨ 選択 ⇨ 申込  
 入力してください。

(フリガナ)

申込記入欄

年 月 日

会社・  
 団体名

所在地 〒

電話 ( ) -

FAX ( ) -

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>  
 なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、以下までお問い合わせください。  
 [日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp]

編集・企画 企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。  
 メールアドレスのみご登録のかたは右記へを入れてください。